

平成25年度
第1回
会議次第

尾鷲市地域公共交通活性化協議会

平成25年度第1回尾鷲市地域公共交通活性化協議会

会 議 次 第

日 時：平成25年5月28日（火）
11：00～

場 所：尾鷲市役所2階会議室

- 1 開 会
- 2 副会長挨拶
- 3 平成24年度決算報告について
- 4 平成26年度尾鷲市生活交通ネットワーク計画について
- 5 平成25年度補正予算（第1号）について
- 6 その他
- 7 閉会

○委員出席者

役 職 名	氏 名	団体名	備考
会 長		尾鷲市副市長	欠員
副 会 長	川上 岩正	尾鷲市区長会会長	
座 長	豊福 裕二	三重大学人文学部教授	
監 事	北村 芳文	尾鷲市自治会連合会副会長	
	上村 隼右	尾鷲市老人クラブ連合会会長	
委 員	岩本 芳和	尾鷲市区長会副会長	欠席
	田垣 雅伸	三交南紀交通株式会社 代表取締役 三重交通株式会社 南紀営業所長	
	石井 康男	三重県旅客自動車協会 紀北支部長 クリスタルタクシー株式会社尾鷲営業所長	
	野村 秀海	三交南紀交通労働組合副執行委員長	
	岩松 由洋	国土交通省中部運輸局三重運輸支局 首席運輸企画専門官	
	安達 一人	尾鷲警察署交通課長	代理 加藤佳則
	原田 孝夫	三重県地域連携部交通政策課長	代理 伊藤郁夫
	東 元昭	国土交通省中部地方整備局紀勢国道事務所 尾鷲維持出張所長	
	中野 伸也	三重県尾鷲建設事務所長	

○事務局出席者

尾鷲市市長公室

室長 奥村 英仁
 室長補佐 北村 琢磨
 主査 大和 秀成
 主任主事 塩崎 桂士

開会：午前11時00分

1 開会

(豊福議長)

定刻となりましたので、ただいまから平成25年度第1回尾鷲市地域公共交通活性化協議会を開会させていただきます。

本日の会議ですが、ただ今の出席者は12名であります。規約第8条第1項の規定により、委員の半数以上の出席がありますので、会議が成立しましたことを報告いたします。申し訳ございませんが、会議の進行上、携帯電話はマナーモード等の設定をお願いします。

まず、新たに就任されました委員の紹介をさせていただきます。国土交通省中部運輸局三重運輸支局主席運輸企画専門官 岩松 由洋さま、三重県地域連携部交通対策課長 原田 孝夫さま、本日は伊藤郁夫様が代理出席していただいております。三重県尾鷲建設事務所長 中野 伸也さまです。よろしく申し上げます。

次に、本日配布している資料等につきまして、事務局より連絡があります。

(事務局長 奥村室長)

4月の人事異動に伴い、新たに市長公室の配属となり本協議会の事務を担当いたします室長補佐の北村と大和です。よろしく願います。配付資料につきまして、大和より説明いたします。

(事務局 大和)

今年度から本協議会の事務を担当させていただくことになりました市長公室の大和と申します。よろしく申し上げます。

それでは、会議資料の確認をさせていただきます。本日の会議資料といたしましては、「会議次第」、「配席図」、「平成24年度尾鷲市地域公共交通活性化協議会 決算報告書」、「平成26年度尾鷲市生活交通ネットワーク計画」、「平成25年度 尾鷲市地域公共交通活性化協議会 補正予算書（第1号）」となりますのでご確認ください。

2 会長挨拶

(豊福議長)

それでは本日の会議でございますが、会議次第に従いまして進行させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

まずは会議次第の2でございますが、本会の会長であります尾鷲市副市長が欠員のため、協議会規約第5条第4項に基づき副会長がその職務を代理することとなっておりますので副会長からご挨拶いただきたいと思います。と存じます。

(会長職務代理者 副会長 川上九鬼区長)

みなさんおはようございます。副会長をさせていただいております尾鷲市区長会会長の川上でございます。本会の会長であります尾鷲市副市長が欠員でございますので、その職務を代理しましてごあいさつをさせていただきます。本日はお忙しいところ尾鷲市地域公共交通活性化協議会にお集まりいただきありがとうございます。

先程、事務局から会議資料について説明がありましたが、本日は、「平成24年度決算報告」と「平成26年度尾鷲市生活交通ネットワーク計画」、そして「平成25年度補正予算」につきまして、皆様のご審議よろしく申し上げます。

また、より多くの市民の皆様にご利用される公共交通を目指していきたいと考えておりますので、本日はどうぞよろしく申し上げます。

3 平成24年度決算報告について

(豊福議長)

続きまして、3の、「平成24年度決算報告について」、事務局より説明をお願いします。

(事務局 北村)

事務局の北村と申します。よろしく申し上げます。

それでは、「平成24年度 尾鷲市地域公共交通活性化協議会 決算」について、説明させていただきます。

座って説明させていただきます。

お手元の「平成24年度 尾鷲市地域公共交通活性化協議会 決算報告書」をご覧ください。

表紙をめくっていただきまして、まず、歳入でございますが、1款、分担金及び負担金、1項、負担金、1目、負担金につきましては、予算額63万2千円に対しまして、調定額・収入済額ともに、63万2千円となっております、その内訳は、尾鷲市からの負担金であります。

2款、国庫支出金、1項、国庫補助金、1目、国庫補助金につきましては、新しい補助制度への移行に伴い、協議会を経由して事業者に補助されていたものが協議会を経由せず事業者に補助されることとなったため、補正により減額を行いまして予算額0円となっております。

3款、繰越金、1項、繰越金、1目、繰越金につきましては、予算額28万2千円に対しまして、調定額・収入済額ともに28万1,062円となっております。これは、平成23年度の繰越金でございます。

4款、諸収入、1項、預金利子、1目、預金利子につきましては、予算額1千円に対しまして、調定額・収入済額ともに70円で預金利子でございます。同じく諸収入、2項、雑入、1目、雑入につきましては、予算額1千円に対しまして、収入はございませんでした。

次に歳出でございますが、1款、総務費、1項、総務管理費、1目、会議運営費につきましては、予算額20万6千円に対しまして、支出済額が11万9,840円、節ごとでは、報酬が協議会委員報酬9万2,400円、旅費が協議会委員旅費2万7,440円となっております。同じく総務管理費、2目、事務局費につきましては、予算額2万6千円に対しまして、支出済額が8,800円で、節ごとでは役務費が振込手数料8,800円となっております。

2款、事業費、1項、事業推進費、1目、事業推進費につきましては、さきほど歳入で説明させていただきました新しい補助制度への移行に伴うもので、補正により減額を行い予算額0円となっております。同じく事業推進費、2目、広報公聴費につきましては、予算額25万2千円に対しまして、支出済額が24万1,500円となっており、これはパンフレット製作費でございます。

3款、諸支出金、1項、償還金及び還付加算金、1目、償還金及び還付加算金につきましては、予算額28万2千円に対しまして、支出済額は、28万1,062円となっており、これは、尾鷲市への負担金過年度返還金でございます。

4款、予備費、1項、予備費、1目、予備費につきましては、予算額15万円に対しまして、支出はございませんでした。

この結果、歳入の収入済額91万3,132円から歳出の支出済額65万1,202円を差し引いた26万1,930円を平成25年度に繰り越すものでございます。

以上で、「平成24年度決算報告について」のご説明を終わります。

(豊福議長)

ただ今、事務局より説明がありました。続いて監事から監査結果の報告をお願いいたします。

(上村監事)

平成24年度尾鷲市地域公共交通活性化協議会の決算書類を監査した結果、いずれも適正に処理されており、相違ないものと認めます。

(豊福議長)

監査の結果は以上のとおりですが、これまでの説明に対して、何かご質問やご意見等がございましたらご発言をいただきたいと存じます。

(質疑)

4 平成26年度尾鷲市生活交通ネットワーク計画について

(豊福議長)

続きまして、4の、「平成26年度尾鷲市生活交通ネットワーク計画について」事務局より説明をお願いします。

(事務局 大和)

それでは平成26年度尾鷲市生活交通ネットワーク計画についてご説明いたします。事前に資料を送付させていただいておりますことから概要の説明とさせていただきます。お手元にあります「平成26年度尾鷲市生活交通ネットワーク計画」をご覧ください。

この計画は、地域公共交通確保維持改善事業補助金の交付を受けるために必要なもので、補助対象期間を平成25年10月から平成26年9月までとする計画です。この計画を本協議会においてご承認いただけましたら、正式に補助申請するものであります。

1の目的・必要性につきましては、過疎高齢化が進行している本市において市民ニーズに応じた生活交通を確保するためこの事業に取り組むこと、そして現在運行している「尾鷲地区」「八鬼山線・ハラソ線」「須賀利線」について説明しています。

2の事業の目標・効果につきましては、アンケートによる利用者満足度について書かせてもらいました。

3以降につきましては、補助金交付要綱に従って作成しました資料でございます。経常費用・経常収益や実車走行距離などから補助対象経費の算出などをしております。

以上が「尾鷲市生活交通ネットワーク計画」のご説明となります。

(豊福議長)

ただいま、事務局より説明がありましたが、これに関して、何かご質問やご意見等がございましたらご発言をいただきたいと存じます。

(上村委員)

事業の目標の表の内容についてももう少し詳しい説明を求めます。

(事務局 大和)

アンケート調査を実施しまして、満足、概ね満足、普通、やや不満、不満のどれにあたるか聞いて、満足は+2、概ね満足は+1、普通は0、やや不満は-1、不満は-2と評価して、その平均値を出しています。平成28年度の目標値としましては、4路線の平均値を八鬼山線と須賀利線の目標とし、ハラソ線と尾鷲地区につきましては、平均値を上回っていることから現在の数値の継続を目標としております。

(上村委員)

アンケート調査によるということですね。

(事務局 大和)

はい、そうです。

(豊福議長)

他にありませんでしょうか。それでは、「平成26年度尾鷲市生活交通ネットワーク計画について」お諮りさせていただきます。「平成26年度尾鷲市生活交通ネットワーク計画について」ご承認いただけますか。

「異議なし」

(豊福議長)

ありがとうございます。「平成26年度尾鷲市生活交通ネットワーク計画について」、原案のとおり承認いたします。

5 平成25年度補正予算について

(豊福議長)

それでは、続きまして5の、「平成25年度補正予算（第1号）」について事務局より説明をお願いします。

(事務局 北村)

それでは、「平成25年度尾鷲市地域公共交通活性化協議会補正予算書（第1号）」につきましてご説明いたします。

本補正予算につきましては、先程、平成24年度の決算報告でご説明しましたとおり、繰越額の確定に伴うものであります。

「平成25年度尾鷲市地域公共交通活性化協議会補正予算書（第1号）」の1ページをご覧ください。

歳入歳出それぞれ26万1千円増額し、歳入歳出予算の総額を109万8千円とするものであります。

5ページをご覧ください。

まず歳入でございますが、3款、繰越金、1項、繰越金、1目、繰越金26万1千円の増額補正は、繰越額の確定により、26万1千円を増額し、補正後の額を26万2千円とするものであります。

6ページをご覧ください。

次に歳出でございます。

3款、諸支出金、1項、償還金及び還付加算金、1目、償還金及び還付加算金26万1千円の増額補正は、平成24年度決算に伴い、繰越金を尾鷲市に返還するものでございま

す。

以上が、「平成25年度補正予算（第1号）」についての説明であります。

（豊福議長）

ただ今、事務局より説明がありましたが、何かご質問等がございましたらご発言をいただきたいと存じます。

（豊福議長）

無いようですので、「平成25年度補正予算（第1号）について」お諮りさせていただきます。「平成25年度補正予算（第1号）について」、ご承認いただけますか。

「異議なし」

（豊福議長）

ありがとうございます。よって「平成25年度補正予算（第1号）について」原案のとおり承認いたします。

6 その他

（豊福議長）

それでは、会議次第の6番目の「その他」ですが、皆様から何かございますか。

（豊福議長）

その他ございませんか。

それでは、事務局より何かございますか。

（事務局 大和）

ふれあいバスにおける懸案事項とその状況についてですが、昨年10月から運行しております須賀利線につきましては、日曜日を除き毎日5便運航しているところですが、最終の午後6時代の便を午後4時代に変更してほしいとの要望があることから、アンケート調査を6月に実施することとしており、アンケート結果を踏まえて、須賀利地区と協議してまいります。

次に、天満地区へのふれあいバス乗り入れについて、自治会長さんや民生委員さんから停留所や乗客の見込み等について意見を伺い、今年10月の運行開始をめぐり調整中があります。

賀田区からは、賀田奥までの路線延長要望があり、調整中があります。

これらの懸案事項についての検討がまとまりしだい、協議会にお諮りしたいと考えてお

りまして、早ければ6月下旬から7月上旬の開催をお願いしたいと思っておりますのでどうぞよろしく申し上げます。

(豊福議長)

それでは、このことについて何かご質問等ございませんか。

(上村委員)

10月から運行している須賀利線の午後6時代の便の午後4時代への変更についてはどうしてそのような要望が出てきているのですか。

次に、三重交通さんは低床バスの導入を進めているものと思いますが、どのような状況ですか。

(事務局 大和)

ふれあいバス須賀利線は、島勝で三重交通の島勝線に接続しておりますが、島勝線は6便に対して、須賀利線はハラソ線や八鬼山線との関係から5便であり、島勝線の4時代のバスには、ふれあいバスは接続していません。このことから、4時代への接続の要望があります。

(事務局長 奥村室長)

補足で説明いたします。買い物などの帰りで4時代の方が便利が良いとの声もあります。

(田垣委員)

新たに導入するバスについては、ノンステップバスとなっております。海山事業所管内では15・6台のバスがありまして、ツーステップバスは数台あります。

(豊福議長)

他に何かありませんか。

無いようですので、以上をもちまして、本日の「平成25年度第1回尾鷲市地域公共交通活性化協議会」を閉会させていただきます。お疲れ様でした。